|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(50)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年12月14日　週間祈りカード | | | |
| △産業宣教/世界ろう者宣教大会  –ろう者の産業–  祈りの中で出てくる３経済(ロマ16:25-27) | △RTとTCK伝道学/世界ろう者宣教大会  – ろう者が必ず受けるべき答え (RT) –  祈りの中で出てくるべき生活(創41:38) | | △核心/世界ろう者宣教大会  – ろう者はより大きな答えを味わうことができる –  祈りの中で出てくるべき300%(使13:1-12) |
| □序論\_変える  1.霊的世界を先に回復する。  1)不利な点－肉　皆さんが疎通するのに不利な点がある。疎通がうまくいけばうまくいくのか。その考えから変えなければならない。  2)皆さんにはすばらしい長所もある。神様との疎通が100%起こることができる。  3)これを味わうようになれば最高になるのだ。  2.ヨハ9:3　肉的世界を霊的世界へ変えて、私たちの考えを変えなければならない。神様が成し遂げようとされることがある。  1)世の中の人々の話が正しいのか　2)サタンの手下をしている。  3)肉的疎通をしている。  3.まことの疎通  1)みことばを成就しておられる。この中にいなければならない。神様のみことばは正確で間違いがない。みことばを確認していく過程の中で創造の働きが起こる。  2)今も祈りは神様が答えておられる。  3)神様は今も救いを完成しておられる。  □本論  1.24祈り味わい(1:1)  1)三位一体の神様と一対一　2)御座の力と一対一  3)未来は神様の御手にある。未来と神様がなさることに一対一、御座の答えと一対一  2.25待つこと  1)７やぐら刻印。これが25。　2)７旅程の神様の祝福を待つ。  3)皆さんを通して７道しるべが建つようになる。  △人の話は間違っているのだ。現場の話、世論は役に立たない。御座のやぐら、旅程、道しるべが私たちのことだ。  3.永遠-挑戦  1)ロマ16:25世々にわたる前から隠しておいたことを与えるということだ。  2)ロマ16:26今、世の中の人々が分からないことを教えるということだ。  3)ロマ16:27とこしえまであること、隠しておいて与えるということだ。  □結論\_みことばだけ正確に握れば良い。  創13:18正確なみことばを握って祭壇を築き始めたが、そのときから働きが始まった。すべての産業人、すべての重職者、すべての苦しみを受けている人は、正確な契約を握って祭壇を築き始めなさい  詩23:1-6ダビデがした告白だ。主が私の羊飼い。私は乏しいことがありません。主が私の羊飼いなので、サウル王や政治屋のように多くのことを見つけて欲を働かせることは、私には必要ないという言葉だ。  ヘブ4:12みことばは生きて力がある。  △全国、世界のろう者は考えを変えなさい。皆さんはろう者ではなくて、ろう者宣教師だ。 | △皆さんはろう者でなく、ろう者宣教師だ。Dick Hillisは「キリストがいないすべての人は宣教の対象だ」また、「キリストいるすべての人は宣教師だ」と言った。  □序論  1.神様は私の力と関係なく24、25、永遠の祝福を準備された。  2.祈りの中から出てくる生活。祈りだけ分かれば良い。  3.助けてもらわずに助けなさい。  □本論\_見つけること-7大旅程(キャンプ)  私たちは三位一体の神様が導かれるそちらへ行く。御座の土台10を根拠に行って10の奥義で生き残る。  1.ただ  1)みことばの中でただが見える。  2) RT 7人の特徴  3)霊的サミットに先になってしまう。  2.唯一性の働きが起こる。  1)イエス様が御座の力を約束された  2)続けて祈っていれば神の国が臨む  3)神の国のことが成し遂げられる。 | 3.再創造-300%が出てくる。  1)神様のことで300%になってしまうことが聖霊の満たしだ。  2)この力を持って私たちは旅程を行く。行くところごとに神様の働きが起きて7つの答えがあふれる  3)じっとしているのに癒やしが起こる。ここに皆さんは証人になる。  □結論\_神様の旅程を見つけなさい。  1.奴隷　主張できない。ただ、神の国のことを証しした。  2.監獄　弁護人もなくて、助ける人もいない。ここに御座と神の国と神の国のことが成し遂げられるのだ。  3.総理「主が私とともにおられるので」「主があなたとともにおられるので」これが伝道だ。「主が王様を愛しておられるので」ファラオが本当に降参してひざまずいた。これがろう者宣教師が受ける祝福だ。 | △この世の中は、わざわいの中に行っている。間違ったことを握っているからだ。それゆえ、聞けなくても大丈夫で、見えなくても大丈夫だ。皆さんはろう者ではなくて、ろう者宣教師だ。ろう者宣教師がただ祈りで建てることがある。  □序論  1.見張り人　やぐら 7  1)プラットフォーム　7やぐら祈りを24すれば、霊的プラットフォームができて、人々が生きるために、そこに来る。  2)見張り台　多くの人が来るように光を放つ見張り台ができる。  3)アンテナ　多くの人が来て神様と疎通する。  2.巡礼者になる見張り人　旅程 7  1)すべてを受容すべきだ。受容できないのは負けたこと。  2)超越しなければならない。  3)答えを持って与えるのだ。  3.暗闇に勝つ征服者　道しるべ 7  カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋、アンティオキア、アジア、マケドニア、ローマに行くようになったのだ。この祝福を味わうと、いくつかのことが出てきた。  1)霊の世界は時空超越だ。  2)空前絶後の答えが与えらえる。  3)行く所ごとに絶対復興が起こり始める。  □本論\_このときから建てる奥義五つ  1.問題、葛藤、危機の中に入りなさい。  聖書で計算した人は一人も用いられなかった。皆さんは契約と関係ある人だ。ここから奥義が出てくる。  2.３集中、３セッティング、３答え　すべての病気が癒される３集中(朝、昼、夜)、すべてを生かすことができる３セッティング、問題、葛藤、危機に答えを与えることができる３答えが出てくる。  3.WITH,Immnuel,Onenessに対するシステムが出てくる。  4.OURSいよいよ、ただ、唯一性、再創造のシステムが作られる。  5.300% 7やぐら、旅程、道しるべが刻印、根、体質になって300%成功する。やぐらは私に100%、旅程は現場100%、道しるべはシステム100%だ。事業も、商売も、清掃夫であっても、このようにしてこそ私に対する最高の答えを受けて、現場を最高に生かして、ほかの人の助けになるのだ。  □結論\_福音、力、文化、次世代  ろう者宣教師が最後に建てる奥義がある。皆さんは福音を持っている残りの者、祈りを知っている力を持っている残る者、文化を変える残れる者、次世代を変える残す者だ。これを指してレムナントと言う。 |
| △散らされた弟子たち/世界ろう者宣教大会  3 現場(使19:1-21) | |
| 皆さんは教会現場、生活の現場を生かしなさい。散らされて行って弟子を生かしなさい。  1.教会現場(ただ)  教会をどのように生かすのか。ただ福音。ただ祈り。ただ伝道。ただキリスト。ただ福音。ただ宣教。  2.生活の現場  すると、ここで癒やしが起こる。-サミット  3.弟子の現場で  300%が何か。再生産。皆さんのゆえに、またほかの人が生かされる。 | |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(50)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年12月15日　週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ第50週  ローマの道しるべと永遠の答え(使19:21、23:11、27:24) | △聖日１部  現実、事実、真実、霊的事実(コロ2:16-19) | | △聖日２部/237 宣教委員会献身礼拝  世のことと神のこと、  肉に属することと霊に属すること(コロ2:20-23) |
| ただ福音　　　　　 やぐら  ただ祈り　　　　　 旅程　　　　　　　　ローマ  ただ伝道　　　　　道しるべ　　　　　（237-5000）  △聖書には福音が記録されている。また、祈りに答えられるという約束だ。それゆえ、私たちは証人としてで立つので伝道がある。ところで、事実は聖書ではただ福音、ただ祈り、ただ伝道を教えている。この中にはものすごい神様のやぐらが入っている。それゆえ、この中ですべてを見つけ出すことが信仰生活だ。ただ祈りでこそ、世の中を生かす旅程を行くことができて、私たちの職業、産業が道しるべになるのだ。このようになってこそ、ローマを福音化するのだ。ローマに237か国と5000種族が奴隷として来ているので世界福音化の現場だ。それゆえ、私たちの子どもの基準は、これになることが基準だ。それゆえ、私たちの祈りと私たちの次世代の目標は「ローマの道しるべ」だ。  □本論  1.今日のローマ-今のローマがどこか  1)弟子を見つけることができる所がローマだ。  2)癒やし対象者がたくさん集まっている所がローマだ。  3)私の地の果てがローマだ。  2.実際のローマ  1)３次-使19:21ローマも見なければならない。  2)法廷-使23:11ローマで証ししなければならない。  3)暴風-使27:24恐れてはなりません。パウロよ。あなたはカエサルの前に立ちます。暴風が多くの人には苦しみになるが、レムナントには機会になるのだ。  3.永遠のローマ(ロマ16:25-27)  1)永遠の前に隠されたこと-神様がパウロを通してみことばをくださったが、永遠、世々にわたる前から隠されていたことを私たちの次世代にくださる。  2)今、隠されたことをくださる。  3)永遠にあること、隠されていることをくださる。  □結論\_祈り-力  1.御座を動かす。  2.天の権威を動かすことが祈りだ。  3.地の権威-じっとしているのに人が集まって経済が集まって来る。この悪霊につかれた者が暗闇経済を作っているが私たちは光の経済を作る。  4.宇宙の力-空中の権威を持つ支配者に勝つ宇宙の力を祈りで味わうのだ。  5.未来疎通-未来が見える未来疎通が起こる。  △一番重要なのは、重職者は聖日に大きな力を受けて、レムナントは聖日に六日間に答えが見えるほど、確実な見張り人になることだ。 | □序論\_現実、事実、真実の中でよく選択した契約が100年の答え  ※神様が今日私に準備されたことを質問、一週間握って祈る契約を持って行けばよい。  1.現実　ユダヤ人が福音を持っている初代教会に異端の汚名  2.事実　律法主義に陥ったユダヤ人  3.真実　霊的力が一つもなくて肉的力で急に判断して事故を起こしたユダヤ人  4.一度よく選択した契約100年の答えが与えられる。  □本論\_現実、事実、真実、霊的事実を見る目  1.人々が作り出した現実にだまされずに、神様がくださった土台で勝利しなさい(16、18節)- 10土台  1)神様の絶対主権　2)キリスト　私たちの原罪解決  3)聖霊　私たちはだれも生かせないから聖霊を約束  4)神様のみことば　確実な保証書  5)神様の宮　神様の聖霊があなたの中に  6)私がいる所が宣教地　あなたがいるすべての所にともに  7)生死禍福の主管者　私のすべてを知っておられる神様  8)限りある人生　9)来世　10)伝道者の報い  2.自分の立場で話す事実の前で、神様の絶対計画を握りなさい(18節)-10奥義  1)独立　わたしがともにいると言われたので一人で生き残る。  2)霊的事実　神様の計画をあなたに伝達する  3)逆発想　答えは反対側に  4)シナジー　あなたによって多くの人が生かされる  5)危機　恐れてはならない、その中に  6)無競争　あなたに勝つ者はいない。  7)再創造の力　8)サミットにする。  9)ノーバディ、荒れ地に行きなさい。  10)絶対計画を知らせる。  3.人間の限界が見える真実の前で、神様の絶対契約を握りなさい(16節)-キリスト  1)創3:15　女の子孫　2)創6:14　箱舟  3)出3:18　羊の血を塗った日サタン、のろい、霊的問題から解放  4)イザ7:14　捕虜のとき、インマヌエル約束  5)キリストで刻印、キリストの御座の旅程で根、キリストの御座の道しるべを建てれば復興(サタンがこれを防ごうとする)  4.すべての人が霊的問題に陥っている霊的事実を見て、神様がともにおられ、あなたを成長させる絶対旅程に行くようにされる(19節) -御座のやぐら、旅程、道しるべ  1)暗闇が崩れる御座のやぐら  2)御座の旅程24すれば25が見えて、永遠をすれば世界変化  3)御座の道しるべを建てて復興するようにされる  □結論\_考えを変えなさい  1.ただ福音　すべて入っているから  2.ただ祈り　この話が分からなければ霊的世界が分からないこと  3.ただ伝道(証人)　この話が分からなければ世の中が分からないこと | | 宣教をなぜすべきなのか。ある人は無関心だがパウロはいのちをかけた。  わざわい-ローマの属国になって霊的状態が死にかかっていている。ユダヤ教は福音が全くない律法で抑えて殺す。イスラエルはまもなく滅亡する。ここでパウロチームが全世界に弟子を準備させたのだ。パウロチームがキリストの御名で行く所ごとに世界のわざわいが崩れた。皆さんの祈りで世界のわざわいが崩れるという事実を信じなければならない。信じないなら罰が伴う(Iヨハ4:18-19)。教会が変なことをしている。  「ただ福音、ただ祈り、ただ伝道」 -世の中のことと神様のこと、肉に属することと霊に属すること  □序論\_何ゆえキリストの御名を話したら、わざわいが崩れるのか  1.サタンが刻印させたこと-創3:4-5(あなたが神のようになる)、6:4-5(ネフィリムになった)、11:1-8(生きるための苦闘がバベルの塔を築くこと)  2.根-宗教、偶像に根を下ろした。  3.未信者状態の体質-ヨハ8:44あなたがたの父である悪魔、抜け出す道がない。  △ただキリストにサタンが崩れる。ほかのことでは生かせない、ただ祈り。わざわいから抜け出せる道がない、ただ伝道。  ネフィリム時代-Iヨハ3:8、ルカ10:19、マコ3:15を分からないからアメリカ、日本が死にかかっている。  □本論\_三つのことをすれば良い  1.7やぐらを植え付ける1、3、8-自分の変化  1)マタ12:26-30、Ⅱコリ10:4-5サタンのやぐらと強い要塞を破壊しなさい。  2)刻印(40日)させる  3)使徒たち-異邦人に割礼、ユダヤ人の法を守れといって福音妨害  2.7旅程　三つの祭り(救い、神様の力、御座の背景) -現場変化  1)根をおろすようにさせる　2)癒やされる  3)ローマまで行った  △宣教が何か分かってこそ宣教経済が回復する。それでこそ、暗闇の経済に勝つことができる。宣教はたましいの救いが入っていて、世界のわざわいを防ぐことだ。キリストの御名によってできる理由は、天と地のすべての権威を持ったと言われたからだ。  3.7道しるべ-キリストの足跡を残すこと  1) 300%答えの足跡  2)７地域に御座の道しるべを建てるので、絶対やぐらが建つ。  3)絶対復興が起こり世界福音化  △宣教はわざわいを防ぐことで、暗闇に光を照らすことだ。  □結論  1.神様が私にくださったミッション(今日の答え)確認すれば良い。  2.一週間祈り(ほかの集会とメッセージがつながる)  3.答えの流れが見える。 |